

### 新津西スマートICを利用してみませんか!?

「新津西スマートインターチェンジ」は、平成23年12月17日に供用開始されました。ETC車載器を搭載している全車種が24時間利用可能となります。このICの開通により新潟市中央区方面へのアクセス時間が大幅に短縮されました。

東日本高速道路株式会社新潟支社に供用開始後の月別一日当たりの利用台数を確認したところ、下表のとおり利用状況でした。

また、新津西スマートICから乗り、日東道(村上)方面や北陸道(長岡)方面へと行くことができ大変便利です。便利になった「新津西スマートIC」を皆様も利用してみたいはかがですか?

新津西スマートICからの高速料金(普通車) 月別一日当たりの利用台数(台・日)

高速道路名	IC名	高速料金	月別一日当たりの利用台数(台・日)		
			年月	入口	出口
磐越道	新潟中央IC	400円	H23年12月	500台	450台
	黒埼スマートIC	600円	H24年1月	610台	500台
		三条燕IC	1,100円	" 2月	650台
関越道	長岡IC	1,800円	" 3月	630台	550台
	湯沢IC	3,550円	" 4月	420台	360台
	新潟空港IC	600円	" 5月	430台	360台
日東道	聖籠新発田IC	1,000円			
	中条IC	1,300円			
	荒川胎内IC	1,550円			

※福島方面への乗り降りはありません

※黒埼スマートIC

営業時間：6時～22時

対象車種：二輪車、軽乗用車、普通車、中型車(車長8.5m以下)

新津観光協会平成24年度総会が6月19日(火)に開催されました。当日は25名が出席し、はじめに馬場会長から「当協会では、区域内の景気や活力の源ともなり、ますます観光振興事業を積極的に推進し、県内外に強くPRし、活力があり、活性化する地域の実現を目指してまいります」と

のあいさつがあり、その後議事に入り上程案、いずれも原案通り承認可決されました。平成24年度も観光地づくりを進め、地域にある観光資源を有効活用、効果的な観光振興事業を積極的に推進し「花とみどり」と石油の里秋葉区「S.Lばんえつ物語号のふる里新津」を県内外に強く

PRして、活力があり、活性化する地域の実現を目指すために、PR活動の充実強化を図るとともに魅力ある充実した観光イベントの実施や、近隣の観光施設と連携した広域観光を推進していきます。

### 秋葉山の平和塔について

平和塔は、昭和29年にインド国プラサド大統領とネール首相から、日本の永遠の平和のために新潟県民に贈られました。お釈迦様のお舎利(お骨)を安置し、平和を祈念するとともに、風光明媚な秋葉山公園に当市の観光の象徴として、新津観光協会が旧新津市民を始め県内外から広く篤志を仰ぎ建立したものであります。平和塔には、平和国家の尊い礎となられた戦没者各位の霊並びに無縁の霊を奉祀申し上げております。この地に訪れられる方におかれては、敬虔な平和のご祈念を下さいますとともに、楽しいレクリエーションの場として、また親善融和の場として広くご利用をいただいております。

このたび、この平和塔に匿名によります金一封の篤志がありました。今後平和塔の維持管理等に有効活用させていただきます。本紙面を持ちまして厚くお礼を申し上げます。



挨拶をする馬場会頭

新津商工会議所では、平成14年4月に新潟薬科大学が新津キャンパスに開学してから毎年、市と新潟バイオリサーチパークも交え各機関の現状と問題点、要望等を検討するため会議を開催して

「三者協議会」(要旨) ・薬科大学、行政には地元で間に合う物は地元優

「秋葉区役所」 ・多くの薬科大学の生徒に秋葉区のまちなかを歩いてほしい。 ・イベントのときに薬科大学の研究内容を生徒に発表してもらうコーナーを設けてはどうか。



「東武博物館」東京都墨田区東向島4丁目 東武鉄道の創立90周年を記念して、平成元年5月20日にオープン。館内では、身近な交通機関である鉄道やバスに親しみ、理解してもらうよう、館内を8つのコーナーに分けて構成。東武鉄道の歴史や文化・役割を紹介している。郷愁を誘うダイナミックな蒸気機関車をはじめ、実物車両や記念品などの貴重な資料を展示している一方で、交通のしくみを実際に見て、触れて、体感できるよう

「地下鉄博物館」東京都江戸川区東葛西6丁目 地下鉄を専門に扱った博物館であり、東京地下鉄株式会社の関連公益法人である公益財団法人メ

トロ文化財団が運営している。愛称は「ちかはく」。地下鉄互助会による公益事業活動の一環として昭和58年から地下鉄博物館の建設が検討され、昭和60年2月に着工し、22億5,000万円の建設費を投入して昭和61年7月12日に開館した。開館前に短期間であるが、千代田区神田須田町の交通博物館付近に資料展示施設を設置していたことがある。平成15年6月1日にリニューアルオープンした。平成23年度の入館人員は約15万人。

去る、6月25日(月)15時からホテル美好で29名の出席のもと17回目となる市、大学、会議所との三者協議会が開催された。

最初に、馬場欣一新潟商工会議所会頭、羽生隆夫新潟市秋葉区役所区長からの挨拶の後、木正道新潟薬科大学学長から「新潟薬科大学の現状と今後の展開」地球規模の視点に立った地域貢献(グローバル)を目指してと題して講話をいただいた。

参加者の自己紹介の後、各機関の現状について情報交換、意見交換をいたしました。

「薬科大学」 ・地元と交流しない大学は発展しない。 ・学園祭に合わせた商店街の割引セール等大学と

「東武博物館」と「地下鉄博物館」を視察見学しました!

当所の「新津鉄道資料館移転等促進特別委員会企画部会」では委員等を対象に、「新津鉄道資料館」の将来の移転計画等を円滑に推進するため、東京にある「東武博物館」と「地下鉄博物館」の視察見学を6月8日(金)実施しました。

当日は馬場会頭他委員等合計10人が参加し、午前中に「東武博物館」、

そして午後から「地下鉄博物館」を見学してまいりました。 両博物館の概要は次のとおりです。

## 新潟市秋葉区役所・新潟薬科大学・新津商工会議所との三者協議会を開催

## 「東武博物館」と「地下鉄博物館」を視察見学しました!

